

# 誓 提 樹

平成29年度 第3号 6月19日発行

ならぬことはならぬもの

校長 秋野 信義

NHK大河ドラマ「八重の桜」を視聴された方も多いと思います。主な舞台は、会津藩（福島県）でした。当時の会津藩には、6歳から9歳の武士の子供たちが守るべき「什（じゅう）の掟」がありました。

- 一、年長者（としうえのひと）の言うことに背いてはなりません
- 一、年長者にはお辞儀をせねばなりません
- 一、虚言（うそ）を言うことはなりません
- 一、卑怯な振舞をしてはなりません
- 一、弱い者をいぢめてはなりません

～中略～

ならぬことはならぬものです  
＜會津藩校日新館HPより＞

什（じゅう）  
同じ町内の武士の子供、  
十人前後の集まり



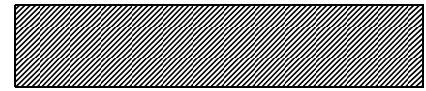
会津藩校「日新館」へは、10歳から入学します。入学前の子供たちが互いに切磋琢磨する場が什（じゅう）であったと考えられます。リーダーのもとに結束して、「こういう武士でありたい」という目標に向かって努めていたということです。

さて、本校では「異学年での交流活動」に力を入れています。これは、上級生が模範となって下級生を導き、リーダーシップや行動力を高めるためです。入学以来、1年生は上級生のよいところを手本に、集団登校では安全に気を付け、清掃活動では手際のよい掃除の仕方を学んでいます。一方、上級生は、下級生への言葉掛けや態度から、相手のことを考えて行動していると分かります。特に、5、6年生からは、よりよい学校にするために率先して頑張りたいという気持ちが伝わってきます。

子供たちが充実した学校生活を送るためには、家庭での過ごし方が支えとなります。「早寝・早起き・朝ご飯」の規則正しい生活を送るだけでなく、「挨拶・家庭学習・家庭でのルール」などを身に付けてほしいと思います。もし、善悪の正しい判断ができなかった時には、「だめなことは、だめ」と毅然とした態度で接することも必要です。

「什の掟」通りではなくても、人と人が関わる上で大切なことをしっかりと子供に伝えていくことは大人に課せられた責務であると考えます。次の社会を担う東五位っ子が、「強く 正しく 手をつなぎ」（校歌1題目）「清く 明るく 肩くんで」（校歌2題目）育つよう、地域や保護者の方々と共に足並みを揃えていきたいと願います。

## 「確かな学力」ということ



日本のプロ野球で史上最多の3冠王（打率・本塁打・打点）という輝かしい記録をもち、ロッテ、巨人、中日などで活躍した落合博満氏は、個性あふれる発言でも有名です。その言葉に「練習でできても試合でできないこともある。しかし、練習でできないことは試合ではできない。」というものがあります。これは、日頃の地道な積み重ねのみが、さらなる成果を生むという意味にも解釈できます。

この3月、新学習指導要領が公示されました。「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」「主体的に学習に取り組む態度の育成」等を目指す子供の姿としています。本校でも、これらの力を育てようと、学期に一度、学習マナーや家庭学習を推進する週間を設けています。

基本的な学習マナーとして「授業で名前を呼ばれたら返事をする」「始めと終わりの挨拶をしっかりとする」「先生や友達の話をしっかりとして耳を傾けて聞く」ことを目指します。また、授業を支える筆箱の文具をしっかりそろえることを目指し「鉛筆5本・白の消しゴム・赤青鉛筆（高学年はマーカーや赤青2色ボールペン）・ネームペン・ミニものさし」を基本に指導しています。

家庭学習については、先日のお知らせ通りですが、家での学習習慣や場所づくりにも気配りしていきたいと思えます。これらを全校で取り組み、児童もその実践を振り返る予定です。今までより少し学習態度や持ち物に気を配ることで、学びへの姿勢を見つめ直すきっかけになればと願っています。落合氏の言葉を借りれば、「プリントやドリルでやらない問題は、テストでも書けない」といったところでしょうか。東五位っ子の学力の一段のステップアップを期待しています。



## プチ学校ニュース

### 5年生宿泊学習 IN 能登

5月31日～6月1日、5年生の宿泊学習が能登青少年交流の家で行われました。この施設の名物、20人乗りのカッター漕艇実習では、2チームに分かれて乗り込みました。とても指導の厳しい教官でしたが、東五位っ子のボートはすいすい進み始めました。柔軟な対応力にびっくりされ、「中学生でも音を上げることがあるのに、君たちはいったい…」と驚かれました。種明かしは昨年、海王丸での宿泊、6人乗りの漕艇を体験済みなのでした。初体験のキャンプファイアでは赤々と燃える炎を囲んで出し物を交換し合い、忘れられない思い出となりました。



### スクールカウンセラー

児童や保護者の皆様のご心配に対応するためスクールカウンセラーが配置される学校が増えています。本校でも毎週水曜日にカウンセラーが配置されており、カウンセリングを行っています。お子さんを育てていく上での悩みや接し方などを専門的な視野から見ていただく機会でもあります。カウンセリングをご希望される方は、学校にご予約いただいた上、ご活用下さいますようお願いいたします。  
【31-0067】



### 救命救急講習会

6月23日、PTAと教職員合同での救命救急法講習会が本校で行われます。例年、PTAも教職員もそれぞれ独自にこの講習を実施していましたが、今年度から合同での実習となります。この成果は児童の安全はもちろん、日々の事故や救難にも役立つ日がないとは限りません。欧米では児童・生徒にもこの訓練の実習があり、大人になっても倒れた人に駆け寄って対処できる方が多いそうです。しっかり訓練していきたいと思えます。



